

## 新型コロナウイルス感染症に対する当院の取り組み

- ・当院の入院患者は高齢者が多く、一度入院患者で感染者が発生すると多くの患者の重症化が予想されます。その為、院内に新型コロナウイルスを持ち込まないように様々な対策を講じています。
- ・当院は神奈川県より新型コロナウイルス感染症「重点医療機関協力病院」に指定されております。協力病院にもいくつか役割があり当院の場合、直接新型コロナウイルス患者を入院加療する病院ではなく、受け入れ病院のサポートを行う病院です。

### ① 入り口での検温及び問診の実施

正面玄関で看護師による検温及び問診を行っています。発熱者や呼吸器症状など疑い症状の方は別棟もしくは車内での診察で対応しています。



検温には非接触型体温計やサーモグラフィ検温計を使用しております。熱中症の季節であり、体表より口腔内の体温を測定することで精度を維持しています。

### ② 入院患者への検査

肺炎などで新型コロナウイルスの可能性があると医師が判断した入院患者に対しては入院時 PCR 検査や抗原検査を施行、結果が出るまでは個室で対応しております。今後は1時間以内に結果が出る PCR 装置（LAMP 法）の導入を計画しております。病院クラスター防止の目的の為、あくまでも医師が検査必要と判断した人を対象としており、患者希望での PCR 検査は行っておりません。



Loopamp EXIA  
(LAMP 法 9 月導入予定)

また、新型コロナウイルス感染患者発生時は近隣の重点医療機関に受け入れを要請いたします。

### ③ 面会制限の継続

現在都内を始め、厚木市近隣でも新型コロナ陽性患者は散発しています。面会は個室での重症患者や患者の病状説明時に限って少人数・短時間で許可しています。また、タブレット端末を利用したオンライン面会を実施しております。

※オンライン面会は予約制となります。

当面の間、当院にお越し頂き別室にてビデオ通話による対応とさせていただきます。

### ④ 職員の対策

発熱者や疑い症状患者への対応時は个人防护具 PPE を使用して行います。医療従事者を守る目的ですのでご理解ください。

- ・ 就労前検温の継続
- ・ 食堂などでの飛沫防止対策、座る向き工夫やパーテーションの使用。
- ・ ガウンテクニックなどについての教育。
- ・ インфекションコントロールドクターや感染管理委員会のアドバイスを受けながら適時対応を協議しています。

### ⑤ 環境への対応

待合室の椅子やドアノブ等、定期的にアルコールや次亜塩素酸での清拭を行っています。また、肺炎患者検査後の医療機器を紫外線照射にて除菌しています。新型コロナウイルスに対して、特殊な紫外線を照射すると短時間で不活化されることがわかっており、疑い患者の CT 撮影後、CT 室内の紫外線照射を行い環境消毒を行っています。



今後も安全・安心して受診、加療して頂けるように対応していきますので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

厚木佐藤病院 病院長